



イタリア語講座 受講生募集

企画振興課 ☎73-6631 FAX2-3086 E-mail: cir@minami-shimabara.jp



国際交流員サーラの「イタリア語」講座を開催します。初心者向けのイタリア語講座で、会話を中心とした講座となっています。

この機会にイタリア語に触れてみませんか？
年齢・性別は問いません。

右記のとおり

午後7時30分～9時※時間共通

西有家総合学習センターカムス

簡単な自己紹介などができるようにイタリア語の基礎を学びます。

定員20人 ※初心者優先 無料

1月12日(金)

電話、FAX、Eメールで「住所・氏名・電話番号」を申し込んでください。

日程表	
第1回 1月18日(木)	アルファベットの発音1、具合を聞く 自己紹介1:挨拶、名前を話す 文法の基礎:単数男女性形容詞のbuono、-are現在形)
第2回 1月25日(木)	前回の復習、アルファベットの発音2 自己紹介2:出身、国籍 文法の基礎:essereの現在形、否定文
第3回 2月1日(木)	前回の復習、数字 自己紹介3:年齢、趣味について語る1 文法の基礎:avereの現在形
第4回 2月8日(木)	前回の復習 自己紹介4:趣味について語る2 文法の基礎:-ere現在形
第5回 2月15日(木)	前回の復習 自己紹介5:家族の構成 文法の基礎:形容詞



消防スケッチ大会の 最高賞を受賞

島原地域広域市町村圏組合消防本部主催の「第36回消防スケッチ大会」で、応募総数800点の中から、川田紗矢さん(有馬小)の作品が最高賞である管理者賞に輝きました。作品は、画用紙いっぱいにはしご車が表現され、はしご車の骨組みやタイヤの溝などが細かく描写されています。おめでとうございます。

秋の叙勲および褒章 受章おめでとうございます

秋の叙勲および褒章の受章者が発表され、本市から2人が受章されました。おめでとうございます。

- 瑞宝双光章(教育功労)
元 公立小校長
古賀 邦彦さん(加津佐町)
- 瑞宝単光章(国土交通業務功労)
元 航海訓練所日本丸司厨長
吉田 竹文さん(加津佐町)

いつまでもお元気で

～100歳おめでとうございます～



川村 ミドカさん(有家町)
大正6年10月22日生まれ

Focus in 南島原 まちの話題



チーム「南島原」が九州制覇！

ソフトバレーボールチーム「南島原」が10月初めに大分県別府市で開催された「平成29年度ソフトバレーボール九州ブロック・総合フェスティバル in 大分」で見事、優勝しました。今後のご活躍をお祈りいたします。



地場産業の課題をITサービスで解決する



10月27日から29日にかけて、市内外のIT関係者と、市内の基幹産業である農業や食品加工業などの生産者が、現場の課題共有を行い、課題解決型のITサービスの創出を目指し、アイデアを出し合う取り組み「通称:アイデアソン」をエコ・パーク論所原などで行いました。

最終日の29日午後には、チームごとに成果を発表し、メンター(サポート役)による講評やアドバイスをを行いました。

なお、12月1日から3日にかけて、アイデアソンの成果を振り返りながら実際にITサービスを開発する「ハッカソン」を実施する予定です。

こい何か知っちゃう？

南島原の考古学



大苑遺跡出土の石鍋(鐔付き):12世紀



西海市出土の滑石製石鍋
(画像:西海市教育委員会提供)

「滑石製石鍋」～大苑遺跡(有家町)～

「石鍋」といえば、どのような料理を思い浮かべますか。

10世紀末から16世紀にかけて、滑石で作られた鍋が使用されていました。滑石は軟らかく加工しやすい鉱物で、白色や淡緑色のものがあります。平安時代末頃から江戸時代にかけて、温めた石を真綿や布などにくみ、温石(懷炉の原型)として使用されていました。加工しやすく、保温性もよいことから、鍋に適していたのでしょう。鍋の形状は縦耳のような把手が付いたもの、羽釜のように鐔が付いたものと大きくふたつあります。

長崎県西彼杵半島では、規模の大小はありますが100箇所を超える製作所跡が確認されています。福岡県、山口県に数カ所ありますが、長崎県が群を抜いており、滑石製石鍋の一大生産地であったことを物語っています。市内ではいくつかの破片が出土しているだけで、完形品は確認されていません。煮炊き具には間違いないのですが、何を調理したのでしょうか。文献史料には芋粥や鳥肉料理、甘葛煎(古代の甘味料)を作るために石鍋を使用したとの記録があります。

「石鍋4個」と「牛1頭」が同じ価値であったと比較できる文献もあり、高価なものであったことが推測できます。ただ文献に記された石鍋が、滑石製石鍋であるという確証はないのです。どのような人達が製作していたのか、製作所から消費地までの流通方法など本当に分かっていないことが多い、謎に包まれた「石のなべ」なのです。

12月1日(金)～平成30年1月31日(水)
※休館日:毎週火曜日(年末休:12月29日～1月3日)
午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
図深江埋蔵文化財・噴火災害資料館

図一般…200円、高校生…150円、
中学生以下…無料 *団体割引あり
※企画展は入館料のみでご覧いただけます。
図文化財課 ☎73-6705

12月・1月の 小企画

これ知っとる!? 市政出前講座を実施しています

図秘書広報課 ☎73-6622